

## 9-3学会発表

発表者(共同演者)	演題名	開始日	終了日	学会名	開催回	県	市(町)
伊藤 彰博, 東口 高志, 森 直治, 都築 則正	栄養・感染症・緩和 栄養管理からみた終末期がん患者に対する外科的手技の重要性、特に、口から食べることを目標に	2015/4/16	2015/4/18	日本外科学会定期学術集会	第115回	愛知	名古屋
伊藤 彰博, 東口 高志, 大原 寛之, 都築 則正, 中川 理子, 阿波 宏子, 三吉 彩子, 二村 昭彦, 上葛 義浩, 坂口 敦彦	がん終末期患者に対する補完代替療法の有用性、特に東洋医学的治療を中心に	2015/6/18	2015/6/20	日本緩和医療学会	第20回	神奈川	横浜
大原寛之、東口高志、伊藤彰博、森直治、都築則正、中川理子、阿波宏子、二村昭彦、上葛義浩、村井美代	消化管閉塞を伴う終末期がん患者に対する輸液療法の現状 —輸液負荷軽減時期についての考察	2015/6/18	2015/6/20	日本緩和医療学会	第20回	神奈川	横浜
阿波宏子、東口高志、伊藤彰博、大原寛之、中川理子、三吉彩子、二村昭彦、上葛義浩(代理発表)	原発性脳腫瘍に対する全脳照射の終末期への影響	2015/6/18	2015/6/20	日本緩和医療学会	第20回	神奈川	横浜
都築 則正, 東口 高志, 伊藤 彰博, 大原 寛之, 中川 理子, 阿波 宏子, 三吉 彩子, 二村 昭彦, 上葛 義博	紹介患者中心型緩和ケア病院における「早期からの緩和医療」実施の困難性、特に、キャンセル症例を中心に	2015/6/18	2015/6/20	日本緩和医療学会	第20回	神奈川	横浜
Akihiro Ito, Takashi Higashiguchi, Naoharu Mori	Texture-modified food, dysphagia, and malnutrition	2015/7/24	2015/7/26	Parenteral and Enteral Nutrition Society of Asia	第16回	愛知	名古屋
Ohara H, Higashiguchi T, Ito A, Mori N, Kuzuya M, Kikutani T, Sanada H, Maruyama M, Matsuzaki S, Kamakura Y	The Efficacy of wiping method, ONS combination procedure about NHCAP in elderly	2015/7/24	2015/7/26	Parenteral and Enteral Nutrition Society of Asia	第16回	愛知	名古屋
伊藤 彰博, 東口 高志, 他	嚥下障害と栄養管理に関わる諸問題	2015/7/24	2015/7/24	日本栄養材形状機能研究会	第2回	愛知	名古屋
中川 理子, 東口 高志, 野田 美幸, 生峰 由里, 浦島 真由美, 和田 治男, 長谷川 直孝, 中川 裕規, 最上 恵子, 林悦菜	除圧クッションの違いによる下腿・仙骨部の体圧・接触面積の変化に関する検討	2015/8/28	2015/8/29	日本褥瘡学会学術集会	第17回	宮城	仙台
伊藤 彰博, 東口 高志, 森 直治, 都築 則正	がん終末期患者に対するチーム医療、特にCART施行患者に対する緩和ケアNSTの取り組みを中心に	2015/11/26	2015/11/28	日本臨床外科学会総会	第77回	福岡	福岡
伊藤 彰博, 東口 高志, 森 直治, 大原 寛之, 都築 則正, 阿波 宏子, 中川 理子, 二村 昭彦, 村井 美代, 三吉 彩子, 上葛 義浩, 井谷 功典, 飯島 勝矢	高齢者サルコペニアにおける握力測定代用としてのピンチ力の有用性	2016/2/25	2016/2/26	日本静脈経腸栄養学会	第31回	福岡	博多
大原寛之、東口高志、伊藤彰博、森直治、村井美代、都築則正、中川理子、阿波宏子、三吉彩子、二村昭彦、上葛義浩	終末期がん患者特に消化管閉塞例での輸液負荷軽減時期を考える	2016/2/25	2016/2/26	日本静脈経腸栄養学会	第31回	福岡	博多
中川 理子, 東口 高志, 伊藤 彰博, 大原 寛之, 都築 則正, 阿波 宏子, 森 直治, 村井 美代, 三吉 彩子, 二村 昭彦, 上葛 義浩	地域連携の推進に関する諸問題と対策 地域連携推進に関する当講座10年間の取り組み 終末期がん患者からWAVESへ	2016/2/25	2016/2/26	日本静脈経腸栄養学会	第31回	福岡	博多